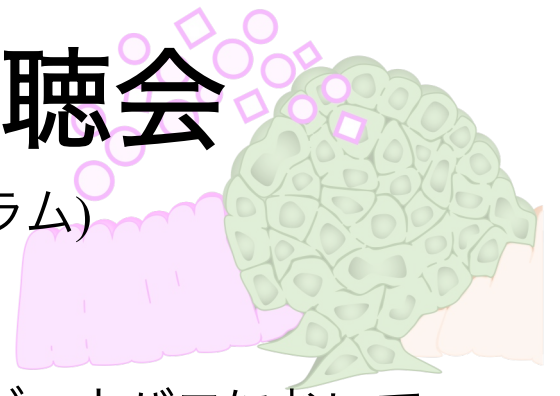


博士論文公聴会

(生命医科学プログラム)



発表者 本田 大智

題目 Hippo腫瘍抑制経路はショウジョウバエにおいて非細胞自律性腫瘍形成を引き起こす
(The Hippo tumor suppressor pathway triggers non-cell autonomous tumorigenesis in *Drosophila*)

日時 5月20日 (水) 12:15 – 13:15

場所 理学部C107

要旨 Hippo経路は腫瘍“抑制”経路として知られ、この経路を標的としたがん治療戦略が開発されてきた。一方で、いくつかのがんではHippo経路が腫瘍形成を“促進”することが報告されており、Hippo経路の腫瘍形成における役割は大きな議論を呼んでいる。私は、ショウジョウバエ上皮組織においてHippo経路が腫瘍形成を誘導することを発見した。そこで、この腫瘍形成モデルを用いて、Hippo経路による腫瘍誘導効果について調べた。Hippo経路による腫瘍形成には細胞間コミュニケーションが使われており、Hippo経路が活性化した細胞が増殖因子^(*)(WinglessとSpitz)の分泌やアミノ酸輸送を介して、周辺細胞の腫瘍化を引き起こすことを明らかにした。本研究は、Hippo経路による腫瘍誘導効果の分子メカニズムの一端を明らかにするものであり、Hippo経路を標的とした新たながん治療戦略の提案に繋がるものです。

※本セミナーは統合生命科学研究科プログラム共同セミナーの対象です。

※学部学生・大学院生・教員どなたでも参加自由です。

※学外者の方で公聴会に参加を希望される場合は、事前に理学系支援室(ri-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp)まで連絡してください。事前に連絡が無い場合は参加できません。

連絡先: 大学院統合生命科学研究科 生命医科学プログラム
今村拓也 (内線: 7438) timamura@hiroshima-u.ac.jp